

## 毎日新聞 大阪版 2016年11月27日(日)掲載

### 犯罪者は場所を選ぶ——

身近にある危険な場所を見つける「地域安全MAP教室」(「だいじょうぶ」キャンペーン実行委員会、エフエム大阪主催、東京海上日動火災保険協賛)が26日、和泉市唐国町3の市立北松尾小であり、児童や保護者ら約40人が参加した。

### 危険な箇所 事前に把握 和泉で地域安全MAP教室

教室で、犯罪社会学の小宮信夫・立正大教授が「犯罪者は場所を選ぶ。『入りやすい場所』と『見えにくい場所』に注意し近づかないこと



が大切」と説明した。

児童らは、東京海上日動火災の社員らの指導を受け、校区内の道路や駐車場など危険箇所をカメラで撮影し—写真①、地図上に写真を貼り付けてマップを作った—同②。1年生の横瀬心咲さん(7)は「危ない場所に気を付けようと思った」と話していた。 【村田拓也】

